

新聞新報

2005年(平成17年) 10月12日 水曜日

パキスタン地震

地下4キロから 強烈な地震波

長さ80キロ 巨大断層動く

2万人を超える死者を出したパキスタン北部の大地震でずれた動いた断層は、長さ約80キロ、幅約20キロの巨大なものだったことが、八木勇治・筑波大学助教授(地球惑星進化科学)の解析でわかった。

強烈な地震波を出す断層の「固着域」の中心部は、地表から深さ4キロ付近の非常に浅い地下にあり、断層の規模に加えてこの浅さが大きな被害に直結した可能性が高い。

八木助教授は、「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は、「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

自衛隊派遣決定

政府は11日、大地震に見舞われたパキスタンで救援

活動の支援に当たするため、陸、空の両自衛隊を派遣することを決めた。大野防衛長官は同日夕、派遣準備を指示しており、12日にも派遣命令を出す。

〈関連記事〉

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。

八木助教授は「震源が浅い地震は、地震波の中でも地表を広く伝わる『表面波』が強くなるため、建物などの被害が広範囲に及ぶ特性がある」と説明している。